

真夏のサクランボは闇に輝く。

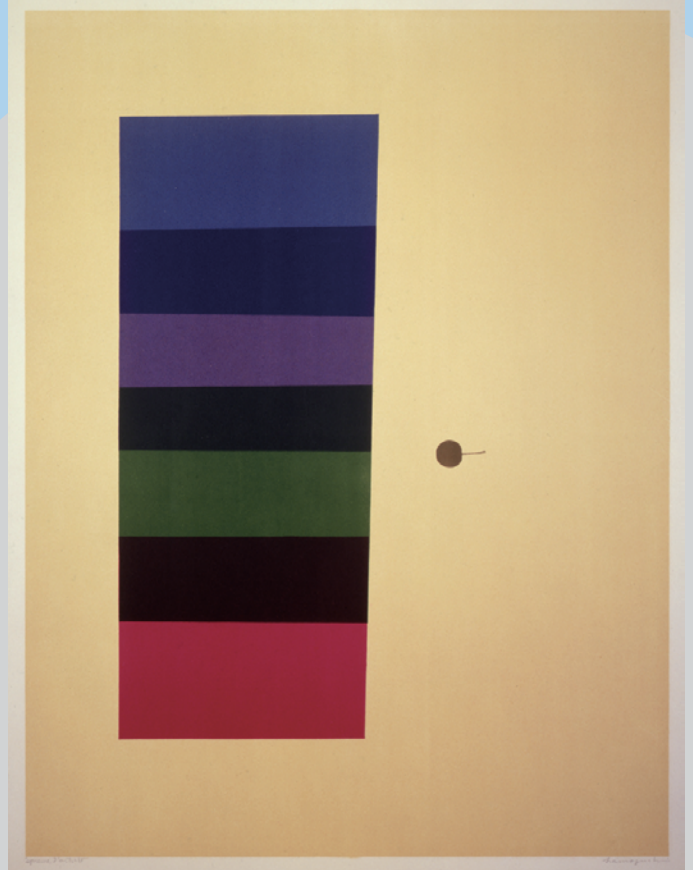
—浜口陽三 夏の銅版画展—

2019.7.24wed-2019.9.23mon

浜口陽三（1909-2000）は、20世紀を代表する版画家の1人です。1950年代のフランスで、カラーメゾチントという新しい銅版画の技法を編み出し、世界的に活躍しました。観る人がずっと包み込まれるような、静謐な作品は今でも世界中に知られています。

今回は代表的モチーフ「さくらんぼ」をテーマに約40点を展示するほか、作品の世界を身近に感じていただく空間演出もしました。展示会場には額から飛び出したさくらんぼがいっぱいです。大人の方もお子様も、さくらんぼをめぐるって絵の中を冒険するように、展覧会をお楽しみください。

このほか、16個の玉が織りなす不思議なパフォーマンス作品「Movement act」はじめ、夏休みを彩るイベントが目白押しです。



テーブル掛けとさくらんぼ(1971年) リトグラフ

夏のイベント

Event.1

ぶつかりそうでぶつからない 16個の玉 小野澤峻「Movement act」を公開

ジャグリングから着想を得たパフォーマンス作品です。SMSで今春話題となった摩訶不思議な世界を目の前でご覧になれます。作家が1回20分程度、実演します。

開催日時/8月24日(土)
①12:00-12:20②13:00-13:20③14:00-14:20
8月25日(日)
①12:00-12:20②13:00-13:20③14:00-14:20
参加費/無料(入館料のみ)



小野澤峻
東京藝術大学美術学部先端芸術表現科を首席で卒業。2019年現在同科修士課程在籍。社会の中のアートの居場所を日々模索している若手アーティスト。

Event.2

当日参加OK!気軽に版画ワークショップ 簡単な作業なのでどなたでも楽しめます

ぬりえ体験

カラーメゾチントの色のしきみを楽しんで学べます。

期間/会期中8月毎日(休館日を除く)
参加費/100円(材料費)

※講師はおりません

ぶちメゾチント体験

5cm角の小さなメゾチント作品を目立てから作ります。完成した作品は後日当館で刷り、郵送します。

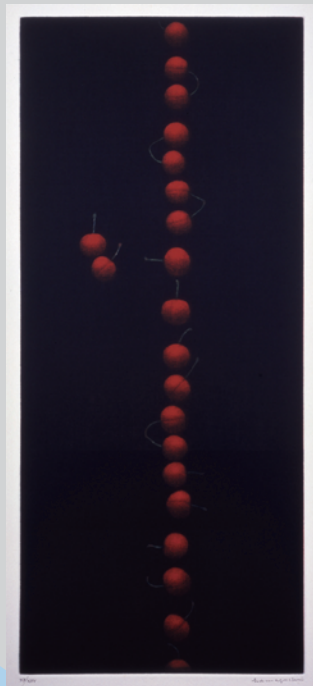
期間/7月24日～8月25日(休館日を除く)
参加費/350円(材料費+郵送料込み)

※講師はおりません

Event.3

9月ナイトミュージアム限定!カクテルメニュー

9月の毎週水曜日と金曜日は20時まで開館します。カフェでは夕方17時から「さくらんぼ」と「お醤油風」のオリジナルカクテルを提供します。鑑賞の余韻と共に静かな時間をお楽しみください。レシピは【Bar 石の華】石垣 忍氏。ノンアルコールカクテルと通常メニューもございます。開催日時/9月4、6、11、13、18、20日17:00-20:00(ラストオーダー19:30)

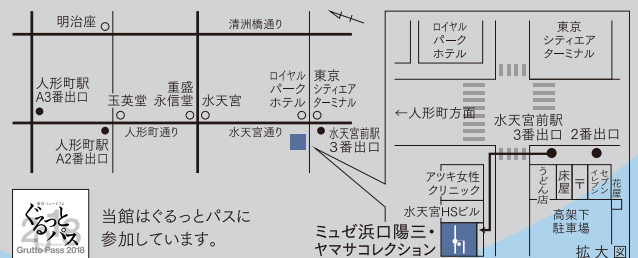


22のさくらんぼ(1988年) カラーメゾチント

ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7
Tel_03-3665-0251 Fax_03-3665-0257
Mail_musee@yamasa.com HP_https://www.yamasa.com/musee/

アクセス_東京メトロ半蔵門線[水天宮前]3番出口そば
東京メトロ日比谷線[人形町]A2出口徒歩8分
首都高速箱崎1.C[浜町出口]または[清洲橋出口]T-CAT駐車場前



当館はぐるっとパスに参加しています。

ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

拡大図



Musée Hamaguchi Yozo Yamasa Collection